

# きぼうのいえ ニューズレター



## 2018年秋号

特定非営利活動法人 きぼうのいえ  
〒111-0022 東京都台東区清川2丁目29番12号

電話：03-3875-7523 Fax：03-3875-7525

E-Mail：kibounoie777@mbr.nifty.com

ホームページ：http://www.kibounoie.info

### 認定にあたって

きぼうのいえは、2001年の創立、翌年の施設開設から今日まで、多くの皆様のお支えをいただいております。改めてここに心からの御礼を申し上げ、感謝いたします。

さて、きぼうのいえは2009年より特定非営利活動法人（NPO）として活動を続けておりますが、この度、東京都より審査を受け、認定NPO法人となりました。詳細は他に譲りますが、これまでの営みが認められたものと受け止め、設立の趣旨に沿ってこの活動を大切に、さらに責任感をもって理事・職員一同、それぞれの働きにあたってまいります。

また今後、ご寄付をいただく際の手続きなど、幾分の変更もありますが、税法の優遇の措置もありますことをご理解いただけましたら幸いです。

社会の状況に鑑みると、きぼうのいえが大切にしてきた、人と人とのつながり、支え合い、そして人といのちを大切にすることの重要性はさらに重みを増しているように思います。どうぞ今後とも、きぼうのいえをお覚えいただき、お支えをいただきますよう、心よりお願い申し上げます。

（理事長 下条裕章）

### 皆様に支えられて

2月上旬、「認定調査に伺います」と、東京都から連絡が入りました。「いよいよか！」。すでに、3年の準備期間を経て「認定NPO法人」になるための申請をしていました。もう後戻りはありません。「時計の針は元に戻せない」と自分を叱咤し、「一刻も早く寄付をしてくださる方々に喜んでいただこう」と気持ちを切り替えました。今年の春は、担当スタッフと力を合わせ、調査に向けての課題に取り組み、おかげさまで認定調査は無事終了しました。その後、待てど暮らせど東京都から調査結果の連絡が入らず、業を煮やしていたところが、9月下旬、吉報が入りました。感謝！

この夏は4名の方が天国に召されました。きぼうのいえで看取った方は開設当初から数えて186人。それにしてもここで暮らす皆様は何かあっても皆安泰。スタッフ共々笑いが絶えず、人の思いにすぐる神の平安を覚える毎日です。

スタッフ一同、これからも皆様に愛されるきぼうのいえに邁進致します。

どうぞ、今後ともよろしくお願い致します。

（事務局長 藤堂千浪）

〈入所者 2018年10月1日現在 男：20名 女：1名〉

年齢構成(21名中、生活保護受給者20名)

	人数	割合
40歳～65歳未満	2人	9%
65歳～75歳未満	5人	24%
75歳以上	14人*	67%
平均年齢	78歳	

介護認定者

要支援1・2	2人
要介護1	6人
要介護2	4人
要介護3	2人
要介護4	5人
要介護5	2人

障害者手帳所持者

身体障害者手帳	6人
身体障害者手帳と精神保健福祉手帳双方	1人
障害福祉サービス利用者の人数	2人

疾病

胃癌、肺がん、大腸癌、膀胱癌、胆管癌、	5人
脳梗塞後遺症、脳出血、高次脳機能障害	4人
認知症、アルツハイマー型認知症	3人
糖尿病、パーキンソン、AIDS、等	9人

入所前状況

路上生活	4人
病院に入院	10人
他の社会福祉施設	1人
簡易宿泊所	5人
矯正施設	1人

施設の利用期間

1か月未満	1人
6か月未満	2人
1年未満	1人
3年未満	7人
3年以上	10人

《やすらかなおねむりを》

死亡者186人の滞在数	最長滞在数	14.8年
	最短滞在数	1週間
	平均滞在数	16か月

《ご協力 ありがとうございました》

寄附件数	2014年度	995件
	2015年度	903件
	2016年度	616件
	2017年度	502件

物品寄附件数 2014年度から2017年度 411件



pixta.jp - 12051543

Gさん



「俺は女なんか大嫌いだ！」Gさんは、お着替えを手伝おうとする私の手をふりほどいた。認知症もあり、足元もおぼつかない。それなのに「出てってやる！」と、怪しげな足取りで歩き回る。転んではいけないと手を差し伸べると「さわるな！」と大喝。廊下で座り込んで「俺は俺だ〜！」と大いばり。

小柄ながらも、つわもののGさんとおつき合ひすること数ヶ月。甘いお茶やお菓子で口説くなど、涙ぐましい努力が功を奏したのか、気が付くとGさんと手を繋いで歩いていた。お着替えも「ずぼん、替えてもらおっかな」とお尻を向けて協力体勢。かわいのである。ある日、Gさんが私の手を取りそっと口元へ持っていった。なにをしているのか尋ねると「ん〜つとね・・・ジャパニーズ・キッス。」ちよっぴり女も好きになったのかな・・・Gさん？

意識不明だったYさんが、3日ぶりに目を覚ましました。眠っている姿が昇天した人のようだったので、「魂が出たり入ったりして半分向こうに行っちゃってるみたいで心配したよー」と伝えと、「実はそうなんだ。向こう(天国?)に行っていた。」とはっきりいうのでした。

アイスを食べに戻ってきました

魂の抜けるときの感覚は、言葉では説明しにくいらしく、天井から何かがやってきて口や鼻から「こう」と、体から引っ張り出される様子をジェスチャーで表そうとしてくれます。Yさんによると「向こう」は何も感じない、たいそう良いところだそうで「はやく逝ってしまいたかったんだけど・・・」こちらでは「アイスやビールの味がわかるから」もう少し味わってから逝こうと思ったそうです。アイスやビールを数口ずつ味わってやや体力を回復したYさん、笑いながら手首に触って「少し肥えたかなあ。」と言いました。



末吉(P筆)

Kさんと浅草鷲神社に行った。お酉様である。Kさんのたつての希望。でもKさんは昼食後のお昼寝。P:「行きましよう」 K:「眠い!」の長いラリー。K:「じゃ行くよ!」(P:やれやれ……)。

Kさんはよく外出する。今春の桜橋さくら祭りも一緒した。ゲストは山本リンダ。リンダ:『もお どうおにも止まらないー』 K:リンダーー!!(絶叫) 周囲の見物人がギョッとこちらを睨む。Kさんはしかし、再び絶叫。No Problemだ。

軒を連ねる露店。かっこみ(熊手)のトンネル。三本締め賑わいに「よよよい、よよよい」とご機嫌のKさん。車椅子だと大変かと案じたが、皆さん親切だ。労ってくださる方、Kさんに挨拶するかっこみを売る方。(Kさんって、思った以上に社交的ね)

おみくじを引く。

末吉

今は動くな。少し待てば、望みはじきに叶う、とのこと。

P「今日はこれくらいでお家に帰りますか」

K「うん。そうだな」



平成29年度決算報告

《収入の部》		《支出の部》	
科目	決算額	科目	決算額
受取会費	813,200	人件費	29,719,919
受取寄付金	19,659,777	修繕費	950,364
受取助成金等	9,408,000	厨房費	12,676,195
事業収益	33,572,454	水光熱費	2,792,295
その他収益	326,677	その他諸経費	6,877,275
総計	63,780,108	総計	53,016,048

税引前当期正味財産増減額 10,764,060

きぼうのいえでは、私どもの活動にご賛同頂ける皆様方に、ご支援・ご寄付をお願いしています。  
振り込み方法は ①郵便振替、②銀行振込み、③インターネット募金 の3つがあります。

きぼうのいえの運営へのご協力を、どうぞよろしく願い申し上げます。

※ご送金にあたってのお願い：ご支援・ご寄付をくださった方がたのお名前の公表の可否をお伝えください。

① 郵便振替の場合

郵便振替番号:

00190-6-388670

名義:きぼうのいえ後援会

② 銀行振込の場合<sup>(※1)</sup>

みずほ銀行 三ノ輪支店 普通

口座番号:1284037

名義:特定非営利活動法人きぼうのいえ

③ インターネット募金

ホームページからアクセスして、  
カード決済することもできます。

<http://www.kibounoie.info/index.html>

● ※1 銀行振込の方で領収書が必要な方はメール等で連絡先をお知らせ下さい。

寄附金受領証明書の発行について

きぼうのいえは認定NPO法人です。

認定NPO法人に対するご寄付は、寄附金控除（税額控除）の対象となり、税制上の優遇措置を受けられます。寄附受領証明書は、ご寄附の都度発行させて頂いております。寄附受領証明書の再発行はできませんので、ご了承下さい。

これまで何件かお問い合わせをいただいておりますが、「ハートウェアタウン山谷ホールディングス」「カトリック・ヨセフ・ピタウ大司教記念福祉館」など、山本雅基氏が代表者となっている諸団体・諸活動と、きぼうのいえは一切関係ありませんのでご了承下さい。

きぼうのいえ理事長 下条裕章